

[大阪食肉卸売市場] 11月20日
加重平均1kg当たり円 [] 内は豚規格、() は頭数

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	-	-	-	-	-
B	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	-	-	2,070	-	-
B	(-)	(-)	(1)	(-)	(-)
乳 去 B	-	2,116	-	-	-
交雑雌 B	-	(1)	(-)	(-)	(-)
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	-	1,816	1,577	1,285	-
C	-	-	1,412	1,413	-
豚	-	500	505	492	346
と畜・売買 成立頭数 (生体)		と畜 売買	牛 4 5 9 7	豚 3 7 0 2 5 5	

[全国と畜概算頭数] 農水省統計部発表			[省令価格]
11月20日 11月17日(20日現在)			11月20日
豚	69,900	69,200	895,400
成牛計	5,330	4,720	59,890
和牛雌	1,020	1,110	11,540
和牛去勢	1,570	1,070	14,970
乳牛雌	500	700	8,990
乳牛去勢	910	740	10,650
交雑雌	550	530	6,360
交雑去勢	780	570	6,890
			◇東京 1,385円 (17日 1,328円)
			◇大阪 1,491円 (17日 1,484円)
			※去勢牛肉 「B2・B3」

その合計点で序列が決定されている。褒章授与式で同社の村上正裕社長は「60周年を迎えたセントラルフーズであるが、当社は高座豚と手ノ子牛の商標を取得しており、生産者のこれまでに販売しているが、それ以外にも販売拡大していきたいという気持ちであり、これからも高座豚共進会が発展していくことを願う」と述べた。次いで、高座豚研究会の飯島瑞樹会長が「セントラルフーズが創業60年だが、我々高座豚研究会も来年節目の30回となる。これが40回、50回と続くよう今まで以上に盛り上げていきたい」と語った。なお、そのほかの入賞豚出品者は次のとおり。優秀賞 清水健侍(綾瀬市)▽優良賞 横山正至(横浜市)



セントラルフーズが高座豚共進会、最優秀賞に横浜市の横山清氏(株)セントラルフーズは17日、第29回高座豚枝肉共進会を(株)ミートコンパニオンで開催。10農家から30頭が出品された今回の共進会では、最優秀賞(3頭1群の部)に横浜市の横山清さんが輝いた。また、出品豚の中から1頭選抜されるチャンピオン豚賞には清水健侍さん(綾瀬市)の出品豚が選出され、おいしい豚賞(パルミチン酸、ステアリン酸、オレイン酸含有量などから選出)は門倉幸治さん(秦野市)が受賞した。審査は3頭1群で、外観、肉質、脂肪、締まりをそれぞれ5点満点で評価し、